

仙台圏の最新不動産事情を解説

仙台圏の最新不動産事情を解説

オープンセミナーを開催

5月24日 せんだいメディアテーク

アセットブレインズ仙台 ネットワーク(事務局・仙台市泉区上谷刈1の7の35 佐々木正之事務局長)は、5月24日14時30分から17時まで、仙台市青葉区春日町のせんだいメディアテーク7階ス

アセットブレインズ仙台NW

タジオシアターで、オープンセミナーとして「不動産市場動向セミナー2024」(仙台(Spring編))を開催する。定員は100人で参加費は無料。申込者多数の場合は事務局で調整を図る(後日、動画配信予定)。

セミナーは2部構成で行われ、第1部では元リクルート仙台支社長佐々木篤シーカーズプランニング代表取締役が「仙台・宮城県の居住用不動産の最新事情と今後の見通しについて」と題して、価格上昇が続く中で、マイナス金利政策撤廃は住宅市場にどう影響するかなどについて解説する。

第2部では同ネットワークの佐々木事務局長が「仙台・東北圏の投資用・事業用不動産の最新事情について」として、金利政策の変化が不動産市場や不動産投資家に及ぼす影響などについて見通しを示

す。

佐々木事務局長は仙台圏の不動産マーケットの現況について「宮城県資本の購入が旺盛な投資意欲を維持し、柔軟な金融環境が取引につながって首都圏からの投資と相まって今後も活発な取引が継続するものと推測される」と話している。

セミナーへの参加希望者は申込書に会社名・部署役職、氏名、住所、電話番号、ファクス番号、携帯電話番号を記入し、ファクス(022-374-4569)かメール(asset-b@cauone-net.jp)で申し込む。

問い合わせは、アセットブレインズ仙台ネットワーク事務局(☎022-773-685)。